

様式 1

事 業 報 告 書
(自 令和3年8月1日 至 令和4年7月31日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人社団 多進会

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☒ その他③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 静岡県浜松市中区山手町22番14号

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成8年7月18日

(4) 設立登記年月日 平成8年7月30日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	平野 多加博	内科・小児科 山手クリニック管理者
理 事	平野 範子	
同	山田 景子	
監 事	平野 充啓	

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	内科・小児科 山手 クリニック	静岡県浜松市中区山手町22番 14号	一般病床 0床 療養病床 0床 [医療保険 0床]

(2) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和3年9月28日 令和2年度決算の決定・理事及び監事改選・役員報酬改定

令和4年7月28日 令和4年度の事業計画及び収支予算の決定

様式 2

法人名 医療法人社団 多進会

※医療法人整理番号

所在地 静岡県浜松市中区山手町 2 2 番 1 4 号

財 産 目 録

(令和 4 年 7 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	105,181 千円
2. 負 債 額	4,913 千円
3. 純 資 産 額	100,268 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	73,775
B 固 定 資 産	31,406
C 資 産 合 計 (A + B)	105,181
D 負 債 合 計	4,913
E 純 資 産 (C - D)	100,268

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3 - 2

法人名 医療法人社団 多進会

※医療法人整理番号

所在地 静岡県浜松市中区山手町22番14号

貸 借 対 照 表

(令和4年 7月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	73,775	I 流 動 負 債	4,913
II 固 定 資 産	31,406	II 固 定 負 債	0
1 有 形 固 定 資 産	12,376	(うち医療機関債)	0
2 無 形 固 定 資 産	17,708	負 債 合 計	4,913
3 そ の 他 の 資 産	1,322	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)	0	科 目	金 額
		I 出 資 金	7,500
		II 積 立 金	92,768
		III 評価・換算差額等	0
		純 資 産 合 計	100,268
資 産 合 計	105,181	負債・純資産合計	105,181

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式 4 - 2

法人名 医療法人社団 多進会

※医療法人整理番号

所在地 静岡県浜松市中区山手町2番14号

損 益 計 算 書
(自 令和 3年 8月 1日 至 令和 4年 7月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	107,501
2 事業費用	97,038
本来業務事業利益	10,463
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業利益	10,463
II 事業外収益	1,379
III 事業外費用	1
経常利益	11,841
IV 特別利益	6
V 特別損失	16
税引前当期純利益	11,831
法人税等	2,307
当期純利益	9,524

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 多進会
理事長 平野 多加博 殿

私は、医療法人社団多進会の令和3年度（令和3年8月1日から令和4年7月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和4年9月28日

医療法人社団多進会

監事 平野 充啓

